



2026年7月14日

各 位

会 社 名	京阪神ビルディング株式会社
代表者名	代表取締役社長 若林 常夫 (コード番号：8818 東証プライム)
問合せ先	上席執行役員経営管理統括 堀 貴生
電話番号	(TEL06-6202-7331)

「FTSE JPX Blossom Japan Index」および「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」
の構成銘柄選定のお知らせ

当社は、この度、ESG（環境、社会、ガバナンス）投資の代表的な指数として、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が採用する「FTSE JPX Blossom Japan Index」および「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されましたのでお知らせします。

「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」は3年連続の選定となります。

当社は「価値ある事業空間を提供し、社会に貢献する」ことを経営理念に掲げ、さまざまな企業活動を通じ社会に貢献することを目指しています。今後も幅広いステークホルダーのみなさまとより一層良好な関係を構築し、さらなる企業価値向上をめざすとともにサステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

【今回選定された指数】

FTSE JPX Blossom Japan Index

FTSE JPX Blossom Japan Indexはグローバル インデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス（ESG）について特定の対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE JPX Blossom Japan Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

FTSE Russellの評価はコーポレートガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野について行われており、FTSE JPX Blossom Japan Indexの構成銘柄である企業は、環境、社会、ガバナンスに関する様々な基準を満たしています。

FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index

グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russellにより構築されたFTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Indexは、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)について特定の対応を行っている日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス

排出量の多い企業については、TPI経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。

以 上